

車向け再生材評価
内閣府フロに採択

森六

森六は23日、プラスチック樹脂加工技術を生かし取り組む「再生材を活

用した自動車部品の性能
および品質管理」が、内
閣府が主導する「戦略的
イノベーション創造プロ
グラム(SIP)」が推進
する第3期課題「サーキ
ュラーエコノミーシステ

ムは、車両の側面下
部に取り付けられる外装
部品「サイドスポイラー」
を評価部品として製造
し、品質評価を行う。サ
イドスポイラーは繊細な
塗装外観が求められる一
方、走行中の飛び石や乗
り降りする際の傷や汚れ
から車体を守る機能も担

う。高いレベルの寸法精
度、剛性、熱伸びや脱着
性も求められる。こうし
た意匠性と実用性の両立
を必要とするリサイクル
が難しい自動車向け大型
樹脂部品の評価を通じ
て、再生材の適応に向け
た具体的な課題を抽出し
ていく。

森六が製造する車両の側
面下部に取り付けられる
外装部品「サイドスポイ
ラー」

